

平成24年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 東洋ドライルーブ株式会社

コード番号 4976 URL <http://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 城戸 幸一

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日

平成24年3月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	2,098	△1.5	194	△22.7	176	△26.8	74	△46.0
23年6月期第2四半期	2,130	11.2	251	47.1	241	53.6	137	83.3

(注) 包括利益 24年6月期第2四半期 73百万円 (△37.4%) 23年6月期第2四半期 116百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第2四半期	55.94	—
23年6月期第2四半期	103.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
24年6月期第2四半期	6,575		4,684		71.2	3,537.82		
23年6月期	6,464		4,638		71.7	3,502.95		

(参考) 自己資本 24年6月期第2四半期 4,684百万円 23年6月期 4,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年6月期	—	15.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,276	7.9	385	1.3	407	12.7	225	16.0	169.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) DRILUBE(THAILAND)CO.,LTD. 、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期2Q	1,355,000 株	23年6月期	1,355,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期2Q	30,939 株	23年6月期	30,939 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期2Q	1,324,061 株	23年6月期2Q	1,324,061 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年7月1日から同12月31日まで）における世界経済は、欧州諸国の金融・債務不安を端緒とし欧米景気は減速、新興国においても欧米向け輸出の低迷等により成長性に陰りが見えしました。また日本経済は、東日本大震災落込みの反動でプラス成長に転じましたが、10月のタイ洪水被害により生産活動が下振れし、また恒常的に円高が進行するなど総じて厳しい状況下にありました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、営業面では、自動車機器関連業界等の挽回生産に対応した需要が復元しましたが、10月以降においては、タイ洪水被害の影響を国内外で少なからず被る状況となりました。一方経理の側面では、円高の進行が当社グループの外貨資産を毀損（＝為替差損計上）することとなり、また平成23年12月の税制改正法公布により、法定実効税率下げ分に見合う繰延税金資産の取り崩し（＝法人税等調整額増加）が生じ、期間損益に影響を与えることとなりました。この結果、売上高・営業利益は期初予想どおりの推移を辿りましたが、経常利益・純利益において期初業績予想値を下回りました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,098百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は194百万円（前年同期比22.7%減）、経常利益は176百万円（前年同期比26.8%減）、四半期純利益は74百万円（前年同期比46.0%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の営業概況は次のとおりです。

<ドライループ事業>

当社グループの主要販売先である自動車機器向けドライループ・コーティング加工は、地震影響の解消テンポに応じて受注生産量が復元・増加しましたが、10月のタイ洪水の余波で再び一時的な減速を余儀なくされました。この間も環境対応部品や海外向け部品の生産は底堅く推移しました。電子部品関連では、スイッチ部品等に減少が見られました。光学機器関連は、タイ洪水に伴う国内代替生産が行われたため、概ね予想どおりの生産量となりました。

この結果、ドライループ事業の売上高は2,089百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

<その他事業>

一般消費者向けナノカーボン製品並びに産業界向け製品の販売額は前年同期比改善しましたが、販売総額は未だ低い水準にあります。第2四半期末に特定産業界向け受注が確定しましたので、第3四半期以降の成果に反映されることとなります。

この結果、その他事業の売上高は9百万円（前年同期比35.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ110百万円増加し、6,575百万円（前期末比1.7%増）となりました。これは主に、DRILUBE (THAILAND) CO., LTD. を持分法適用子会社から連結子会社へ編入したことによる関係会社長期貸付金263百万円の減少、有形固定資産純額134百万円の増加の他、受取手形及び売掛金132百万円の増加、現金及び預金106百万円の増加などによるものです。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、1,890百万円（前期末比3.5%増）となりました。これは主に、未払法人税等63百万円の増加、支払手形及び買掛金54百万円の増加、長期借入金48百万円（1年内返済予定の長期借入金を含む）の減少などによるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、4,684百万円（前期末比1.0%増）となりました。これは主に、四半期純利益74百万円の加算、配当金33百万円の支払いにより株主資本が40百万円増加したことなどによるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は71.2%（前連結会計年度末は71.7%）となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ106百万円増加し、2,076百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は、次のとおりです。
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、182百万円（前年同期における営業活動により得られた資金は175百万円）となりました。これは主に、資金流入では税金等調整前四半期純利益174百万円、減価償却費104百万円、利息及び配当金の受取額50百万円、仕入債務の増加額22百万円、資金流出では売上債権の増加額135百万円、法人税等の支払額又は還付額41百万円、たな卸資産の増加額36百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、109百万円（前年同期における投資活動により使用した資金は282百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出68百万円、関係会社出資金の払込による支出46百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用した資金は、82百万円（前年同期における財務活動により得られた資金は95百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出48百万円、配当金の支払額33百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降について、地震影響・洪水影響からの挽回生産や政府の需要喚起諸施策により、自動車機器関連を中心に本格的な量産が始まり、当社グループの生産水準も高まるものと想定しております。一方で、欧州債務問題や円高進行による悪影響も懸念されます。平成24年6月期の業績予想につきましては、平成23年8月8日に公表いたしました通期の業績予想数値を変更しておりません。今後修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の記述に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、重要性が高まったDRILUBE (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めておりません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,146,146	2,252,743
受取手形及び売掛金	677,920	810,750
商品及び製品	65,968	89,370
仕掛品	38,732	47,384
原材料及び貯蔵品	56,689	61,722
繰延税金資産	11,155	15,587
その他	15,766	27,135
貸倒引当金	△96	△122
流動資産合計	3,012,284	3,304,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,627,635	1,678,422
減価償却累計額	△839,765	△867,464
建物及び構築物（純額）	787,869	810,958
機械装置及び運搬具	1,304,495	1,430,376
減価償却累計額	△974,356	△1,020,124
機械装置及び運搬具（純額）	330,139	410,252
工具、器具及び備品	95,300	125,510
減価償却累計額	△78,763	△84,818
工具、器具及び備品（純額）	16,536	40,692
土地	1,145,715	1,145,715
建設仮勘定	—	7,193
有形固定資産合計	2,280,261	2,414,811
無形固定資産	73,971	68,996
投資その他の資産		
投資有価証券	44,561	40,278
関係会社出資金	605,297	581,221
関係会社長期貸付金	263,950	—
繰延税金資産	83,514	77,594
その他	100,686	87,545
投資その他の資産合計	1,098,010	786,640
固定資産合計	3,452,243	3,270,448
資産合計	6,464,527	6,575,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	245,701	299,878
短期借入金	101,021	95,922
1年内償還予定の社債	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	113,800	155,400
未払法人税等	41,360	105,229
賞与引当金	15,147	14,968
その他	98,607	91,231
流動負債合計	1,015,637	1,162,630
固定負債		
長期借入金	576,200	486,000
退職給付引当金	106,492	114,573
長期未払金	128,076	127,207
固定負債合計	810,769	727,781
負債合計	1,826,406	1,890,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	460,956	460,956
利益剰余金	3,890,430	3,931,392
自己株式	△11,523	△11,523
株主資本合計	4,715,819	4,756,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△665	△3,553
為替換算調整勘定	△77,032	△68,938
その他の包括利益累計額合計	△77,698	△72,491
少数株主持分	—	317
純資産合計	4,638,121	4,684,607
負債純資産合計	6,464,527	6,575,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	2,130,494	2,098,593
売上原価	1,517,060	1,522,413
売上総利益	613,434	576,179
販売費及び一般管理費	361,863	381,690
営業利益	251,571	194,488
営業外収益		
受取利息	873	663
受取配当金	227	124
持分法による投資利益	12,570	7,541
受取保険料	6,817	12,299
その他	2,093	789
営業外収益合計	22,582	21,418
営業外費用		
支払利息	4,990	4,964
社債利息	3,720	3,680
為替差損	23,046	29,631
その他	1,083	1,020
営業外費用合計	32,840	39,298
経常利益	241,312	176,608
特別利益		
貸倒引当金戻入額	65	—
特別利益合計	65	—
特別損失		
固定資産除却損	119	1,535
固定資産売却損	—	82
特別損失合計	119	1,617
税金等調整前四半期純利益	241,258	174,991
法人税、住民税及び事業税	85,153	103,850
法人税等調整額	18,886	3,004
法人税等合計	104,039	106,855
少数株主損益調整前四半期純利益	137,219	68,135
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	△5,927
四半期純利益	137,219	74,062

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	137,219	68,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,389	△2,887
為替換算調整勘定	△2,824	22
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,825	7,981
その他の包括利益合計	△20,259	5,116
四半期包括利益	116,959	73,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,959	79,269
少数株主に係る四半期包括利益	—	△6,017

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	241,258	174,991
減価償却費	96,369	104,754
持分法による投資損益(△は益)	△12,570	△7,541
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△65	26
賞与引当金の増減額(△は減少)	△152	△178
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,209	8,081
受取利息及び受取配当金	△1,263	△787
支払利息及び社債利息	8,710	8,645
為替差損益(△は益)	24,741	29,262
固定資産除売却損益(△は益)	119	1,617
売上債権の増減額(△は増加)	13,059	△135,440
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,058	△36,256
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,316	3,653
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,923	22,557
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,478	3,554
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△13,582	4,181
その他	△473	3,406
小計	321,755	184,528
利息及び配当金の受取額	47,742	50,010
利息の支払額	△6,516	△11,253
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△187,457	△41,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,523	182,239
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△163,000	△163,000
定期預金の払戻による収入	163,000	163,000
有形固定資産の取得による支出	△20,176	△68,795
有形固定資産の売却による収入	—	11
無形固定資産の取得による支出	△18,664	△6,890
関係会社出資金の払込による支出	△102,290	△46,510
長期貸付けによる支出	△150,000	—
その他	8,473	12,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△282,656	△109,304
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	12,733	—
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△32,000	△48,600
配当金の支払額	△33,101	△33,101
その他	△2,436	△941
財務活動によるキャッシュ・フロー	95,194	△82,643
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,383	△5,848
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26,321	△15,557
現金及び現金同等物の期首残高	1,839,994	1,970,045
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	122,155
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,813,672	2,076,643

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。